

○高萩地区の目指す15歳像 「ふるさとを愛し、生きていく力を育む萩っ子」
○高萩地区の目指す学校像 「みんなで創る 笑顔あふれる おらが地域の学校」



学校教育目標 「賢く 優しく 逞しく」

高萩中だより

日高市立高萩中学校 学校だより
令和7年度4月号

令和7年4月9日発行

生徒数 278名

校長 長嶋 伸一



高萩中は高萩小と共に「ふるさとを愛し、生きていく力を育む萩っ子」の育成、「みんなで創る 笑顔あふれる おらが地域の学校」を目指します!!

79回目、278名の新たな船出

春の息吹は生徒たちの新たなスタートを応援してくれている、そんな気持ちにさせてくれます。保護者の皆様、ご家族の皆様、お子様のご入学・ご進級を心よりお喜び申し上げます。

開校79年目を迎える高萩中学校。昨日4月8日（火曜日）、初々しい1年生88名を迎え、全校生徒278名、教職員38名の新しい組織で、令和7年度の教育活動をスタートいたしました。

私は、この4月1日に河村康郎前校長の後を引き継ぎ、校長として着任いたしました、長嶋伸一（ながしましんいち）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。高萩中は私自身にとり、平成16年度から平成21年度まで6年間勤務させていただき、最後の学級担任を務めた思い出のある学校です。校舎は耐震工事により綺麗になりましたが、校内の至る所に当時の生徒たちと歩んだ日々が思い出されました。



生徒たちを待つ校舎（入学式・始業式前日）



入学式・始業式会場



学級開き

昨日の入学式では、校長式辞の中で、大事にしてほしいこととして「主体的に学ぶ力を身に付けること」、「自分を大切にし、他の人を大切にする事」の二つを話しました。中学生として、主体性と思いやりをもって学校生活に望んで欲しいとの願いを込めて話しました。入学式後に行った始業式でも、2・3年生にこの二つを大事にしてほしいと伝えました。

さて、中学校時代は、子どもたちが心身共に大きくたくましく成長する時期です。自立に向けて悩みや葛藤を抱きやすい時期もありますが、これらを仲間と乗り越えていくからこそ、社会性を育むことができます。そのような子どもたちの成長を支えるためには、地域の方々にもご協力をいただき

ながら、保護者と学校が合わせることが必要不可欠です。さらに、保護者同士が「我が子」のみならず「私たちの子どもたち」という共通認識に立ち、子ども自身が課題を乗り越えることができるよう、見守り、支援していくことが重要です。「私たちの子どもたち」が大きく成長できますよう、皆様の益々のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

本校は高萩小とともに今年度から、法令が規定する名実一体の「小中一貫教育校」として新たなスタートを切りました。学校運営協議会のご支援をいただきながら、高萩小とこれまで以上に力を合わせ、高萩地区の目指す15歳像「ふるさとを愛し、生きていく力を育む萩っ子」の育成を力強く進めてまいります。



考えよう
家族みんなで
スマホのルール

私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます

日高市立高萩中学校